

平成 28 年度町政懇談会記録(要旨)

開催日：平成 28 年 6 月 26 日（日）
開会：午後 3 時 30 分 閉会：午後 4 時 55 分
場所：六把野新田コミュニティセンター
参加者：男 26 人、女 2 人 計 28 人
町職員：町長、副町長、総務部長、財政課、町民課、政策課

○懇談

男性 元気老人サロンについてですが、町長の説明では廃止ではなく支え合い活動や介護予防へ移行していくとのことですが、私が前聞いたのは、2 年間は補助金上限 5 万円出しますよ、それ以降はなしで、2 年間限定のものだということでした。今年は元気老人サロンの補助金が 2/5 くらいに減額されてしまったのですが、これは来年になると 0 円になるんですね。その後 2 年間は移行期間で補助金が出るとしても、それ以降はやっぱり 0 円になるんですか。

町長 金額でいいますと元気老人サロンは平成 27 年度に 780 万円できていました。平成 28 年度は支え合い事業や介護予防事業で 665 万円の予算を考えていました。ですから 100 万円近く下がる予定でした。しかしながら、説明を続けている中で元気老人サロンをいきなりなくすのは拙速ではないか、との声があり一人当たり 500 円のところを 200 円に減額し、264 万円の予算を組ませていただいています。ですから、今年は 930 万円の予算、昨年よりも 150 万円多いんです。移行した事業にプラスして少し減額した元気老人サロンをやっていますので昨年より多くなっています。来年はこの 260 万円が無くなりますので 665 万円くらいとなり、これまでより大体 100 万円くらいの減となります。これは町全体の補助金事業を見直しているなかでのことです。ですから元気老人サロンは地域の支え合い事業や介護保険事業に移行させていただきます。移行ですのでこの 665 万円はずっと続きます。2 年で終わるということはありません。事業費はこの先も予算が付くのですが、開設運営経費が 2 年間限定で 5 万円です。これは、事業を移行していく初期段階では、器具がいるとかいろいろと準備しなければならぬということで、その移行するためのお金ですのでご了解いただきたいと思えます。

政策課長 移行した事業のなかで元気老人サロンのことをしていただいても大丈夫ですので一つ考えていただければと思います。

男性 先ほどから公園の維持管理とかにお金がかかるとかそんな話をされていますけど、

やっぱり東員駅とか中部公園は東員町の顔だと思うんですよ。それにつながるかわかりませんが、私毎週燃えるゴミを出していて、分類はきちんとされているんですが、ゴミの量が減っているかという点と違うんですね。何が増えているかという点、草とか枯葉とか剪定した枝とか、本来なら自分とこの空き地で焼いていたようなものなんです。どこの集積場でもいっぱいです。ああいうのはもっと考えられると思うんですよ。役場から燃やすとか小さく切ってゴミ袋にいれろとか指導があるわけですね。そういうのをどのように処理するか、10年位前に町へ写真入りで提案しました。ある方はそういう切ったものを自分でつくった所定の場所に一輪車で運んできて放っていくんですよ。それで2年経つと畑にまくんです。そうすればゴミが減るんです。そういうことを町が率先して東員の公園の入り口の目立つところに「腐葉土作っています」ってコンクリートで仕切って1年目、2年目と分けて、町が率先してやればいいんですよ。何年かすればかさが1/5くらいに減りますから。出来たものは木の下にまくとかすればいいんですよ。そうすればものすごくゴミの量減りますから。町が見本として一番目立つところでやればいいんですよ。確かに維持管理でお金がかかると思うんですけど、町全体でやれば何十トンもゴミが減ると思うんです。

町長 ありがとうございます。参考にさせていただきます。

男性 それと、東員駅から公園のほうですが、春はコスモス、桜がきれいだし、夏は蛍、ああいう四季のものにあわせたものを、団地には月乃舎があるので四季のお菓子を作ってもらって、売り出していけば四季の公園としていけるんじゃないかと思います。それと東員駅に立派な駅舎があると思うんですけど、私何に使っているかわかってないんです。住民さんでそろばんの骨董品なんかを集めてる方がいますが、百日算なんか南大社発祥の地ですしそれを展示するとかね。上げ馬の大社祭とか六把野の獅子舞のパネルを展示するとか色々な地域のことが分かるような展示スペースとか出来ないですかね。六把野だけで終わってしまったんですが、昔六把野は作ってもらったんです。その時に各自治会長が各地区でこれがあるというのを書いてだしたんですよ。出しただけで終わってしまったんですが。もし駅舎の2階が空いているんならそこに展示とか出来ないかと思うんですよ。

町長 ありがとうございます。ゴミについては平成25年度までは減っていたのですが、色々あるとは思いますが、平成26年度から増えてきているんです。RDFが平成32年度で終了し、平成33年から新しい焼却施設に移行します。今年度中に入札までやり、来年度から工事を行うと。現在東員町が桑名広域連合に年間3億円払っています。これが新しい焼却施設になると2億円くらいになると試算しています。1億円減ります。

また、負担割合も変更しまして、ゴミの量が減れば減るほど負担が少なくなる、頑張れば頑張っただけ負担が少なくなるという風になります。先ほど言われましたよう

に草等は本当に問題だと思います。生ゴミと違って嫌なおいもしませんし、いいアイデアだと思います。担当課に一度検討させてみます。

東員駅については、政策課長からお話します。

政策課長

東員駅の駅舎ですが2階は3部屋ありまして、2つは始発電車の運転手さんの宿泊室になっていまして、残り1つは会議室になっています。ですので、活用するのはなかなか難しいと思います。東員駅を使って町をPRするというのは以前確かに看板を作っていましたが、脚の部分が腐食し撤去しました。その後看板は作っていませんが駅を使って町をPRするというのは今後考えていかなければならないと思っています。

それと、駅のところにモニターを置きましてデジタルサイネージというんですけれども、催し物なんかをそこに写すように整備しましたのでそこで見ていただけるかと思っていますのでそういうのも使っていきたいと思っています。

男性

ゴミの関係ですが、孫がいっぱいいて思ったんですが、一番の原因は紙おむつだと思います。一時期、孫が5人くらいいまして一度にゴミ袋5,6袋くらいだしていました。ゴミの集積場で可燃ごみ見ますといっぱい入っています。あれは水なんかも大量に含んでいますからかなり重たいです。テレビでやっていたんですが、確か島根県だか鳥取県だかで、紙おむつだけ別に収集する事業をやっているところもあるんです。結果は知らないんですが、そこらへんを調べるとゴミは減るのかなと思います。

町長

ありがとうございます。最近子どもだけでなく高齢者用の紙おむつもあると聞いていまして、確かにゴミの中で紙おむつも増えてきていると。紙おむつの処理でいい方法があるなら研究したいと思います。

男性

あと前から言っているんですが、コミュニティバスですが六把野はない。路線バスが走っているからだめとか聞くんですが、役場からカーマまで来て八幡の郵便局の方まで行くんですよ。なんか話が合わないものでそういう実績があるのに。三重交通がなんか言っているとも思えないし。

政策課長

所謂員弁街道でコミュニティバスを走らせていただいていますのは、東員駅を出て東員保育園行ってカーマ行ってJA神田の方を西へ行くんですよ。JA神田より東はコミュニティバスは走っていない状態です。稲部地区は、中村接骨院や中津屋や郵便局をとおっています。これを通しだしたのは1年半前で、今利用が非常に少ない状態で1日8回とおっているんですが、これを稲部地区の方ともお話させていただいて、本数を減らす予定です。それをネオポリスの方がサンシへ行くのに1台のバスでは乗れないような状態が発生してしまっていてそこへ回すと。バスの考え方は、需要のあるところへバスを持っていくというような方向で見直しをさせていただきます。ついては、

員弁街道を六把野地区へ向けて走らせるというのは考えておりませんので三重交通のバスをご利用していただくようお願いいたします。

男性 路線バスは走っていますが、私達の足では乗車口が高く乗れないんですわ。コミュニティバスでもたまに代車みたいな高いやつ来るけどそれには乗りません。オレンジバスしか乗れませんわ。

政策課長 コミュニティバスは今 29 人乗りのバスで、大勢が乗るところはオレンジバスが必要だと思うんですけど、少人数しか利用しないところは果たして今のままのバスでいいのかというのは、地域の支え合いも含めてちょっと時間はかかりますが考えさせていただきます予定でございます。

男性 六把野でもこのセンターあたりの人はあんまり思わんかもしれないけど一中付近の人はすごく不便なんです。なんとかそこらへんのことも考えて欲しい。

男性 元気老人サロンの補助金が確かに減った。40 万円くらいから一気に 20 万円くらいになった。今後いくらになるかまだ分かりませんが、これまでも自分のとこの六葉会は半分くらいは持ち出しで行っていました。持ち出ししてそこに補助ももらっているんで 20 万円だったら 10 万円持ち出さないと補助がもらえない。本当にこれでいいのかなと。このまま補助がなくなれば六葉会もあと 4,5 年かなと思っています。事業が成り立っていかない。

町長 今の元気老人サロンから別の事業に移行をしていただくということで、全体でいいますと 100 万円くらい減るのかなと。シニアクラブ補助金というのもそれはそれで別でありますからね。あくまで元気老人サロンから地域支え合い事業や介護予防事業へ移行するというだけの話ですからね。その中で元気老人サロンのことをしていただければそれでいいんです。活動方法を変えるということなんです。地域支え合い事業の中で見守りをさせていただくとか、介護予防事業の中で体操をしていただくとか、そういうメニューを提案させていただくと思うんです。そういうものやっていってくださいね、となっていくます。

男性 それは多分全員参加型にならんでしょう。

町長 現在元気老人サロンが非常に偏っていますから。利用する人は毎回利用するけど利用しない人は全然利用しないとなっています。地域によって差はあると思いますが非常に偏っています。

男性 球技なんか何にも補助金ないでしょう。グラウンドゴルフとかやっていますけど何

にも補助がない。先細りで非常に心配しています。

町長 申し訳ないですけどもそういった補助金は今後どんどん少なくなっていくます。

男性 昔六把野新田はゴミを資源として財産作って、老人会のためにそれを使っていたんですけどこれも自治会に取り上げられてなくなっちゃって。

町長 それは自治会さんの中でお話をさせていただいて。

男性 排水路の件でお尋ねしたいんですが、宅地用の擁壁の基礎が大雨で洗われて基礎が丸出しになっています。自治会長から町へ申し出した結果2名の職員の方が来て頂いて土嚢で応急処置をしていただきました。それから1年3ヶ月経ちまして現在そのままになっています。近所の方の意見も色々あると思うんですが、どうもその排水路はなくしたほうがいいんじゃないかという声が多いように思いますので、詳しい場所は自治会長が知っておりますのでまたよろしくお願いします。

町長 それは生活排水？農業用排水ですか？

男性 排水路を工事で少し向きを変えて、そこらへんから少し不具合でまして、産業課に少し話したんです。

産業課長 昨年確かに私どもで直させていただいたんですが、その先で起こっているということで今お話させていただきましたのでまた対応させていただきます。

男性 自治会としてすでに要望を提出しているんですが、六把野新田の真ん中に県道が走ってまして（員弁街道）、上下水のマンホールと路面の段差が至る所でひどいものですから大型車が通ると大きな音をたてるんです。特に六把野は宅地開発が進み、その接続のために固まっているところを一旦掘って接続してまた埋めています。埋めたときはいいんですけど時間が経つと埋めたところの方が下がってきまして、それが至る所でありまして、朝、夜大型車が通るとすごい音がするんです。落ちないような工夫をしてもらえればいいんですけど、なかなか難しいですね。なので、せっかく裏に国道があるのですから、大型車は国道を走ってもらいたい。それをするのに国道を少し幅広げてもらったりしなければなりません、そこらへん町はどのように考えていますか。

町長 今国道(421号)の整備をいなべ市方面からと穴太の方からとずっと挟み撃ちで整備をしています、今ネックになっているのが鳥取のサークルKの東側に川があってその橋なんです。なぜかという、その橋にいっぱい管が通っているらしくそれをど

う処理するかというのでなかなか工事が進まないと聞いてます。県の工事ですので我々としては早くと急かすしかないんですが、この件につきましては県道を通らず国道を通れとは言えません。段差については一中の東側の水路と一緒になんとかしろと県にやかましく言うしかありませんので頑張らせていただきます。

総務部長

町下水道のマンホールだったら町の上下水道課でさせてもらってしまして、手法も今通行量が多いところはマンホールと同じ円に切って直す手法がありまして、それをやっています。ただ、四角でやる工事は直りがやはり悪いんです。上下水道課に要望をだしていただいているということでまた対応させていただきます。